

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都府中市幸町 2-13-29
園名	ぱる★キッズ府中

1. 活動のテーマ

<テーマ>

いきもの ～ちょうちょの花壇づくり～

④ちょうちょの花壇の冬支度とちょうちょに変身!?

<テーマの設定理由>

これまで子どもたち自身が育て、お世話に関わる事で見守ってきた「ちょうちょ花壇」と、そこに遊びに来てくれた青虫。青虫からちょうちょへの成長を見守る経験を通し、生き物が季節や成長と共に季節ごとの生き物の変化に関心を向けたいと思い、花壇の冬支度を活動として組み込んだ。さらに、羽化まで見届けてきたちょうちょの姿や子どもたちが感じた事を、子どもたち自身がおたのしみ会の中で楽しく表現することで、理解や感心を振り返りながら、より興味を深掘りのではないかと思った。

2. 活動スケジュール

- ① ぱる★キッズ探検隊 園内 《12/11(木)》花壇の冬支度
- ② 「はらぺこあおむし」を楽しむ《～継続》
- ③ おたのしみ会で演目披露《3/25》

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ① 落ち葉、新たに植える花苗、カメラ
- ② はらぺこあおむしの絵本・CD
- ③ はらぺこあおむしの絵本・衣装用ビニールポリ・画用紙・カメラ

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ① 講師と一緒に春から今までの花壇の様子を振り返り
春に植えて枯れた草花を撤去、冬の草花に植え替える。落ち葉を敷き詰め花壇の冬支度をする。
- ② 実際に青虫の成長を実際に見ることができた為、これまでも好きで見て歌っていた「はらぺこあおむし」への興味や思いが強くなっていた。更に深めながら楽しめるよう、年度末のおたのしみ会の演目に取り入れることを決め、準備を進めて行った。そこに向けて、日常的に引き続き「はらぺこあおむし」を楽しみながら気持ちを高める導入を行った。
- ③ 日常的に楽しんできたことを青虫の衣装をつけ、おたのしみ会の演目として披露した。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

虫への興味だけでなく、草花と触れ合いお世話し楽しむことで、それが全ての生き物への興味や感心に繋がっていくことを子どもたちの姿から実感した。植え替えや冬支度を行うことで花壇を大切に作る気持ちや新たな期待感もつくることができた。子どもたちと一緒に思いを共有することで、保育者の生き物に対する興味の深まりも感じることもできた。

【活動の様子】別紙参照：活動報告書④ 子どもたちの様子（冬支度・はらぺこいもむし）.pdf

5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ① お世話している中で、葉ぼたんが食べられてしまったことや、ちょうちょを羽化させ見送ったことを講師に伝えていた。入れ替えをすると「また来てくれるかな」「お水あげるんだよね」などお世話することやまた虫たちが来てくれることへの期待を言葉にしていた。
「他にはどんな虫が来るのかな」とちょうちょだけでなく他の生き物への興味や疑問もうまれていた。
- ② 「はらぺこあおむしを読み聞かせする際、園の青虫やちょうちょを思い出し「あおむしさん葉っぱ食べてたよ」「おなかいっぱいだったのかな」「ちょうちょになりました～でバイバイしたね」と手を羽ばたかせちょうちょの真似をして見せる子もいた。
- ③ 歌いながらあおむしになって食べ物を食べる姿を楽しんでいた。ちょうちょになるところでは、園で羽化したちょうちょの羽ばたく姿のように手をパタパタさせ表現していた。それを見ていた他クラスの子どもたちも一緒に手を羽ばたかせ楽しんでいた。